

⑦4 ふるさとみやざき土木の魅力発信事業

受賞機関 宮崎県 小林土木事務所

全建賞審査委員会の評価ポイント

分かりやすく土木の魅力を体感できるよう、小学生や保護者を対象に「模型でわかるドボクの秘密講座」などを行った、建設業のPR活動。身近に手に入る材料を使用した子供が楽しめる模型作りを通じて、土木構造物の仕組みの原理を知的好奇心を満たす手法でPRしていること、土木へのイメージが変わったとのアンケート結果を得たことや職員の手作りでの取組であることを評価。

1. はじめに

近年、交通ネットワークの整備による経済活動の活性化や安全・安心な生活環境を守る防災・減災対策など、社会資本整備に伴う「ストック効果」が発現されつつあるものの、一方では、建設産業に関心を示す若者の減少や、公共事業とこれに携わった建設産業の必要性・重要性についての県民の理解が十分でないなどの課題も見られる。このため、宮崎県では、インフラストック効果や建設産業の魅力について、積極的に情報を発信し、若者をはじめ広く県民の理解を深めることにより、将来の担い手を確保するため、平成28年度に「ふるさとみやざき土木の魅力発信事業」が創設され、県内の各機関で様々な活動が実施された。



模型でわかるドボクの秘密講座

2. 事業の概要

小林地区建設業協会青年部と共同で、より分かり易く土木の魅力を体感できるように、ナットや木材、発泡スチロールなど、ホームセンターなど身近な場所で手に入る材料を使用し、トンネル、アンカー工、補強土壁L型擁壁、アーチ橋などの土木模型づくりを行った。この模型を使い、地元の小学校で、子供たちやその保護者を対象とした「模型で分かるドボクの秘密講座」を開催するなど、建設業のPR活動を実施した。

3. 事業の成果

小学校での模型を使った土木講座では、身の回りの土木構造物の仕組みや原理を実験により直接触れることができ、子供たちの知的好奇心を満たし、大変好評であった。さらに、子供たちだけでなく一緒に参加した保護者の方々にも好評で、改めて土木の魅力を知るきっかけになった。



若手技術者育成講座

4. おわりに

小林土木事務所は、小学校での活動以外にも小林地区建設業協会青年部と共同で「若手技術者の担い手育成」をテーマに、技術研修会や地元の高校を訪問し「若手技術者育成講座」等の実施や、建設業のPR活動を平成27年度から実施しており、今後も土木の魅力発信のために尽力していきたい。